

タクシードライバー (1976)

TAXI DRIVER

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 114分

初公開日 1976/09/18

公開情報 COL

映倫 PG12

【キャッチコピー】

ダウンタウンのざわめき…街の女 光のカクテル…濡れたアスファルト けだるいジャズの吐息…
ニューヨークの夜が、ひそやかな何かをはらんで いま、明けてゆく…

【解説】

ニューヨークの夜を走るひとりのタクシードライバーを主人公に、現代都市に潜む狂気と混乱を描き出した傑作。ベトナム帰りの青年トラヴィス・ビックルは夜の街をタクシーで流しながら、世界の不浄さに苛立ちを感じていた。大統領候補の選挙事務所に勤めるベッツィと親しくなるトラヴィスだったが、彼女をポルノ映画館に誘ったことで絶交されてしまう。やがて、闇ルートから銃を手に入れたトラヴィスは自己鍛錬を始めるが、そんな彼の胸中にひとつの計画が沸き上がる……。P・シュレイダーの脚本をM・スコセッシが監督し、独特の雰囲気を持った“現代劇”を造り上げた。トラヴィスのキャラクターはあまりにも強烈で、70年代半ばから映画ファンとなった男たちにとってデ・ニーロは松田優作と並ぶヒーローになった。これが遺作となったB・ハーマンのスコアも驚異的で、特にトム・スコットのアルト・サクスが冴え渡るメイン・タイトルはあまりにも秀逸。カンヌ映画祭グランプリ受賞。

【クレジット】

監督	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese	
製作	マイケル・フィリップス	Michael Phillips	
	ジュリア・フィリップス	Julia Phillips	
脚本	ポール・シュレイダー	Paul Schrader	
撮影	マイケル・チャップマン	Michael Chapman	
特殊メイク	ディック・スミス	Dick Smith	
編集	トム・ロルフ	Tom Rolf	
	メルヴィン・シャピロ	Melvin Shapiro	
音楽	バーナード・ハーマン	Bernard Herrmann	
出演	ロバート・デ・ニーロ	Robert De Niro	トラヴィス・ビックル
	シビル・シェパード	Cybill Shepherd	ベッツィー
	ピーター・ボイル	Peter Boyle	ウィザード
	ジョディ・フォスター	Jodie Foster	アイリス
	アルバート・ブルックス	Albert Brooks	トム
	ハーヴェイ・カイトル	Harvey Keitel	スポーツ
	ジョー・スピネル	Joe Spinell	タクシー会社の受付
	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese	タクシーの客
	ダイアン・アボット	Diahne Abbott	ポルノ映画館の売店の女

ヴィック・アルゴ
レナード・ハリス

Vic Argo
Leonard Harris

メリオ
パランティン上院議員